年間授業計画　様式例

八王子北 高等学校 令和７年度　　教科　　家庭　　科目 ファッション造形基礎

教　科：　家庭　　科　目：　ファッション造形基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　E　組

教科担当者：

使用教科書：（ 実教出版「ファッション造形基礎」　　）

教科　家庭　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】人の一生の家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】家庭や家族の生活課題を主体的に解決する力をつける。

【学びに向かう力、人間性等】生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

科目　ファッション造形基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
被服の構成、被服製作について理解するとともに技術を身に付ける	被服製作やデザインに関する課題を発見し、合理的、創造的に解決する力を培う。	衣生活の充実向上を目指して自ら学び、主体的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 和服の製作 【知識及び技能】 和服について理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 和服について課題を発見し、合理的、、創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 和服について自ら学び、主体的に取り組む。	・指導事項 浴衣の製作 裁断 袖縫い 背縫い おくみつけ 脇縫い 裾縫い 衿付け 袖付け 着装	【知識・技能】 被服の構成、被服製作について理解するとともに技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 被服製作やデザインに関する課題を発見し、合理的、創造的に解決している。 【主体的に学習に取り組む態度】 衣生活の充実向上を目指して自ら学び、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	24
2学期	B　上半身を覆う衣服 【知識及び技能】 下半身を覆う衣服について理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 下半身を覆う衣服について課題を発見し、合理的、、創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 下半身を覆う衣服について自ら学び、主体的に取り組む。	・指導事項 アロハシャツの製作 採寸 デザインの検討 型紙の製作 布の地直し 裁断 印付け 衿を作る ポケット付け ヨークを作る 袖付け 脇縫い 袖口縫い 裾縫い ボタンホール ボタン付け	【知識・技能】 被服の構成、被服製作について理解するとともに技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 被服製作やデザインに関する課題を発見し、合理的、創造的に解決している。 【主体的に学習に取り組む態度】 衣生活の充実向上を目指して自ら学び、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	26
3学期	B　上半身を覆う衣服 【知識及び技能】 環境に配慮した材料の扱いについて理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 環境に配慮した材料の扱いについて課題を発見し、合理的、、創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 環境に配慮した材料の扱いについて自ら学び、主体的に取り組む。	・指導事項 アロハシャツの着装 各パーツのデザイン 小物の製作 残布の利用	知識・技能】 環境に配慮した材料の扱いについて理解するとともに技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 環境に配慮した材料の扱いに関する課題を発見し、合理的、創造的に解決している。 【主体的に学習に取り組む態度】 環境に配慮した材料の扱いについて自ら学び、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	20
							合計 70